



# World Conference on Disaster Reduction

18-22 January 2005, Kobe, Hyogo, Japan

Title	Message from Kobe ～Expertise in Question～
Organizations	Hyogo-prefectural Council of Social Welfare (Hyogo Voluntary Plaza) Kobe-city Council of Social Welfare
Speakers	<p><b>【 基調報告 】</b> コーディネーター 石井 布紀子 氏 ( (有) コラボねっと 取締役) パネリスト 渡邊 昌行 氏 (全国社会福祉協議会 全国ボランティア活動振興センター副所長) 前坂 良彦 氏 (奈良県社会福祉協議会 総務地域福祉課 福祉教育・ボランティア活動センター係長) 田畑ゆかり氏 (京都府社会福祉協議会 地域福祉・ボランティア振興課長) 安田 真明 氏 (兵庫県・豊岡市社会福祉協議会 ボランティアコーディネーター) 鮎沢 慎二 氏 (コープこうべ 生活文化・福祉部 福祉・ボランティア活動担当係長)</p> <p><b>【 分科会 】</b> 〔第1分科会〕 講師：海士 美雪 氏 (大阪ボランティア協会) 〔第2分科会〕 ファシリテーター：桑原 英文 氏 (JPCOM 事務局長) 話題提供者：村野 淳子 氏 (大分県社協・大分県ボランティア・市民活動センター) 山下 弘彦 氏 (鳥取県・ひのボランティアネットワーク) 〔第3分科会〕 ファシリテーター：中川 和之 氏 (時事通信社) 話題提供者：前坂 良彦 氏 (奈良県社会福祉協議会) 北川 進 氏 (宮城県社協・みやぎボランティア総合センター) 安田 真明 氏 (豊岡市社会福祉協議会) 〔第4分科会〕 講師：石井 布紀子 氏 ((有)コラボねっと 取締役)</p>

Report	<p>基調報告では、災害時における全国の支援拠点、「近畿ブロック」として広域支援をとりまとめた社協、被災した市町村を支援する県社協、被災市の災害ボランティアセンター、「市民福祉社会づくり」を共通目標に連携する生協として、それぞれの立場から、災害時のボランティア活動・活動支援について報告がなされた。ここでは、これまでの災害ボランティア活動を振り返るとともに、役割や意義について改めて共有化を図り、いかに専門性（福祉支援、災害救援等）を発揮した災害ボランティアセンターの運営ができるか、いかに支援を行えるかが課題であり、災害時には日常の積み重ねや専門性が問われる場であることが話された。</p> <p>また、午後は、4つの分科会に別れ、ボランティアコーディネーターとしての基本や、災害ボランティアセンターの運営や広域支援、平時からの地域防災力の強化支援等について、意見交換を交えながら研鑽を深めた。</p> <p>最後に参加者全員で、平常時からの取り組みや事前の備えの大切さなど課題を共有し、これからの継続した検討が必要であることを確認した。</p>
12. TEL	078-360-8845
13. FAX	078-360-8848
14. E-mail	vplaza@hyogo-wel.or.jp
15. URL	<a href="http://www.hyogo-vplaza.jp/">http://www.hyogo-vplaza.jp/</a>